

公表日 2025年 2月 20日

事業所名 ごぼんはうすさくら川越中央 教室

保護者等数(児童数) 27名 回収数 24件(割合88.8%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	3	0	0	・人数や年齢などがきちんと考えられていてスペースは十分だと思います。	・お子さまにはできる限り広いスペースで過ごしてもらいたいです。収納等も工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	3	0	1	・荷物整理やおもちゃなどが決まった場所にあり子どもに分かりやすくなっています。	・おもちゃの貸し借りもコミュニケーションの一つと考え、必ずお子さまと指導員が向き合った形で対応しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	24	0	0	0	・とても清潔で過ごしやすい環境だと思います。	・室内清掃、おもちゃ消毒には特に気をつけており、床もおもちゃもアルコール消毒しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	2	0	1	・必要な支援を受けられていると思います。その結果出来る事がとても増えました。 ・実際に現場をみる機会がないのでわかりません。	・お子さまの特性に合わせて一人一人対応しています。できる事と同時に、好きな事も増えるように取り組んでいます。 ・ご案内不足で申し訳ございません。支援の様子はいい
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	1	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	1	0	0	・細かい所まで子供の事をよく見て、保護者のニーズもきちんと含めて作成されていると思います。	・保護者様からの要望や関連機関での様子も考慮し作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	2	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	1	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1	0	1		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	4	6	7		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	1	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	3	0	3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	2	0	0	・その日の子供の機嫌、体調面、発達面なども常に把握して対応して頂いています。	・ご家庭でも協力いただける事などをお伝えさせて頂きながら共通理解を深めています。
	16	定期的、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	0	1	1	・送迎時や連絡帳などでアドバイスを頂いています。	・支援計画更新時だけでなく、送迎時やお電話を頂くなどしてお話させていただいています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	1	0	1	・いつも親身に寄り添って相談にのって頂いています。	・保護者様の不安や心配が一つでも解消されるように日々支援させて頂いております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	6	2	2	・親子登室や親子イベントが定期的にあります。	・親子登室には毎回たくさんの方にご参加頂いています。交流を深める場として今後も定期的に行っていきたいと思っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	0	1	1	・送迎時によく子供の様子をみせて頂いています。	・教室での様子はいつでもご覧頂けますのでご希望の方はいつでもお知らせ下さい。また、ご相談などは直接お電話頂くか連絡帳をご活用頂けますと幸いです。

保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	1	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	0	6		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2	0	9		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	1	0	1	・すべて分かりやすく、きちんとされているので子供の安全性についても信頼できて安心しています。	・安全計画は随時更新しております。いつでも内容をご覧いただけます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	1	0	2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	0	0	0	・毎回楽しみにしています。	・引き続きお子さまが楽しく通えるように環境を整えて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1	0	1	・子供ができるようになった事がたくさんあり保護者にも親切に対応して下さりとても満足しています。 ・通える限りずっと通いたいと思います。	・お子さまの成長に立ち会える喜びを職員一同日々感じております。今後ともご家庭と一緒に取り組んでいきます。

公表日

2025年 2月 20日

事業所名

こぼんはうすくら川越中央 教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	・運動系遊具も収納を基本とし、子どもが動けるスペースの確保に努めている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	0	・配置は基準順守しています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0	・集団活動時に集中できるよう、おもちゃを貸出制にして見えないよう配慮。ホワイトボードでの予定確認、タイムタイマーで時間の可視化。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	・毎日の清掃で心地よく過ごせるように心がけている。 ・清掃には特に気を付けており、毎日消毒を行っている。 ・利用後は丁寧に清掃している。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	4	・独立はしていないが、部屋の隅をマットで仕切りクールダウン等に使用できるようにしている。 ・個別の部屋は難しいが、壁に囲まれた空間やマットを利用して必要に応じて工夫している。	・支援室外でこどもを一人にする場所はないため、相談室を活用できるように安全に配慮したい。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0	・個々での対応はできている。	・職員全体で参画する時間を設ける。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	2	・保護者向け評価表の返却率が良く、必ず目を通すことで改善につなげられている。 ・問題があれば改善に努めている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	・その都度意見などを言える(言いやすい)環境であり、改善に努めている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	11		・第三者による外部評価は行っていない
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	・個別ではオンライン研修等を活用している。	・パート、アルバイトさん等決まった時間での勤務者にも基本研修以外の機会を設けたい。 ・個別だけでなく、全体で知識の共有等時間を設けていきたい。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	・利用するおさまの状況に合わせてプログラムを作成しています。 ・HPにて毎月公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0		
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	・定期面談時にいつも支援に携わっている指導員が入ることで理解を深めている。 ・日々の子どもの様子や達成度を確認し支援計画を作成している。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	・個別支援計画、専門支援計画共に共有し日々の支援にあっている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0	・フォーマルアセスメントの結果を共有させていただき、他、日々の言動等をよく観察することでアセスメントしている。 ・知識をもったスタッフ同士で共有している。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	2		・移行支援や地域支援の設定が曖昧である。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	・児のレベルに合わせてもの、季節を感じられるものを取り入れるように心がけている。 ・様々な体験、経験をしてもらえるようにプログラムを設定しているが、日々の繰り返しも重要。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	・専門支援等必要に応じて個別活動にも取り組めるように配慮している。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	・毎朝の朝礼にて確認作業を行っている。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	・気付いた点や検討が必要な点は共有するようにしている。 ・支援で気付いた点はその都度共有するように心がけている。	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	・プログラム（STプログラム）は個別に記録を取り児の維持的変化を把握し、次の支援の際に活かすようにしている。 ・日報を記録している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	・児発管や保育士が状況に合わせて会議へ参加している。	
関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	・保護者の意向を確認し、保育園幼稚園等を訪問して情報共有を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	・保育所や幼稚園を訪問し児の様子を見せていただき、情報共有をしこぼでの支援にも反映するよう努めている。 ・保育園幼稚園の他に支援センターや他事業所と情報共有を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	5	・必要な時には行います。 ・お伝えしたいと思っているが、どのようにつながっていったらよいか分からない。	・現状、小学校側から意見を求められる事がなくここまで来ているので今後は就学前にこちらの様子をお伝えする等アクションを起こしていきたい。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	3		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	7	・町内（育成）会に入っているので行事等に参加する機会を得、交流を図ることができます。	
保護者への説明等	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	・必要に応じて送迎時や電話で連絡を取っている。 ・毎回の連絡帳でお伝えしている。必要に応じて送迎時や個別での電話連絡を行っている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	3	・送迎時や電話、必要に応じて面談等を行い家族に対して支援を行っている。 ・情報提供は随時行っています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	・契約時にお時間をいただいて必ずご案内しています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	・契約時の聞き取り、定期面談時に必ずお話を伺っています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	・必ず保護者の方とお会いして説明させていただいています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	・定期面談時には必ずお聞きして、必要があった場合には助言等を行っている。 ・親子登室や送迎時など面談以外でも随時行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	0	・夏祭りや親子登室の際に交流する機会を設けている。 ・夏祭り後の保護者会、年に数回の親子登室の機会を設けている。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	・お便りや保護者会、定期面談等で相談に応じる旨をご案内している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0	・こぼんだよりやプログラム予定を配布。 ・HPでのプログラム発信や毎月のこぼんだより、別途必要の際はお手紙の配布。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0	・個人情報扱う職員には機密保持誓約書に署名をもらっています。 ・個人ファイルは鍵のかかるロッカーに全て保管しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	・子どもに対しては絵カードを用意しています。保護者とは連絡帳や電話、手紙などで対応しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	8	・通所している児の特性上、難しい面がある。	・スペースに限りがある為、事業所への招待は難しい。

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	・職員間では共有できている。	・保護者には別ファイルを用意し、入室の際に案内していく。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	・避難訓練を定期的に行っている。 ・BCPは見直しも行っている。	・災害に対してどの程度の備えが必要か曖昧。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	・見学時に注意すべき点は聞き取り、契約時に詳細を再度確認し職員間で共有している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	5	・医師の指示書はないが、保護者の方へ必ず聞き取りをアレルギー情報を共有している。	・現在は該当する利用者なし
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	・ヒヤリハットの内容は職員間で共有している	・早急に防犯カメラを設置し死角をなくす予定です。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	・虐待チェックシートを活用しながら研修、意見交換を行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	3		・身体拘束の該当者なし。